

JCN News



冷暖自知
すべては体験から
二〇一九
Junior Chamber International NAGASAKI

TOP NEWS

理事長挨拶

〈連載〉かっこいいJAYCEEであるために vol.11

- 11月ひとづくり室担当例会「SDGsを活用した組織改革」 事業報告
- 出前講座 事業報告
- 「大学生によるNAGASAKIの観光まちづくり」キックオフ 事業報告
- SANTA RUN IN NAGASAKI 2019 事業報告
- 第67年度新入会員フォローアップセミナー 事業報告
- JCI世界会議タリン大会 事業報告
- 常務理事レポート
一般社団法人北松浦青年会議所 創立35周年記念式典・祝賀会
- 〈クラブ活動〉じゃがいも倶楽部 じゃがいも倶楽部11月例会
- 〈クラブ活動〉長崎ブロック建設クラブ 丸山公園清掃
- 事業告知 第68年度 新年互礼会・OB会総会
- 事業告知 卒業式及び卒業生を送るタベ



理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所
第67年度理事長

寺岡 誠 三

10年後のJAYCEEへ

「10年後、長崎JCは存続しているだろうか？」1年間、理事長の職という担いをさせていただいて、今、率直に感じていることです。このままでは長崎JCはなくなってしまうのではないかと危惧しています。

会員の入会がなければ、どのLOMであれ、そのうち会員がゼロになり、存続はできなくなります。長崎JCは現在、会員数が減り続けています。長崎市の人口が減り、会員拡大の対象者が減る以上、何もしなければ長崎JCの会員が減少することは必然です。更に、長崎JCは短い在籍年数で卒業するメンバーが多くなります。これは現在どのLOMでも同様です。しかし、問題なのは、長崎JCの現役会員の平均年齢です。長崎JCの現役会員の平均年齢の高さは九州地区78LOMの中で、上位に入ります。JCは40歳で卒業です。そこに例外はありません。JCの基礎や理念へ

の理解が浅いうちに卒業する会員も多くなります。明るい豊かな地域を築くために、JCは地域のリーダーを育成することを目標の一つとしています。そのために、委員長をはじめとする様々な役職が用意されています。青年の学び舎であるJCという組織内でリーダーとしての素養を学び、成長のために様々な機会を得ることが出来ます。その機会は毎年異なります。短いよりは長いほうが得られる機会の数は必然的に多くなります。「ひと」がいてはじめてJCが成り立ちます。会員拡大は長崎JCが存続していく以上、継続していかねばならない大きな運動であるという認識を持ち続けてほしいと考えます。

そして、JCの存在意義が個々人で曖昧になっていくのではないかと感じます。JCは単なる親睦団体ではありません。私はJCの存在意義は「ひとつくり」、「まちづくり」の両輪の特に「ひとつくり」だと考えています。各種団体が存在する今、JCもある時代です。しかし、私は自らを大きく成長させてくれる団体はJCしかないと考えています。長崎は人口が減り続けます。抜本的な施策が行われな限り、この流れを止めることは不可能です。我々は長

崎で仕事をし、生活を行っています。このような時代だからこそ、そこに住み暮らす「ひと」一人ひとりの成長が重要になります。誰かが何かをしてくれると考えるのではなく、自らが地域を変える気概を持ちJC活動を行うべきです。人口が減るならば、一人ひとりが1:1倍、1:2倍の力で地域を盛り上げましょう。長崎には長崎JCがあるじゃないか、長崎JCがあるから長崎は大丈夫だと地域に必要とされる団体になることこそが、長崎JCが10年後も存続できる理由となるでしょう。JCは単なる手段です。JCを使い倒し、まずは自分自身の成長に努めましょう。そして、地域のリーダーとして、地域のために、未来の子ども達のために、地域の問題点の解決にむけて、JC運動を展開しましょう。自己の成長に、地域の発展に近道などありません。運動を一步一步愚直に繰り返して参りましょう。

結びに、67年度の運動にご協力いただきました会員をはじめとする多くの方々に感謝致します。1年間、ありがとうございます。そして、10年後、OBとして、まだ見ぬ未来のJAYCEEと笑顔で名刺交換できることを祈っています。長崎JCの運動よ永遠に。

かっこいい JAYCEE であるために

小物編 (最終回)

ファッションは全体のバランスです。ビジネスにおける紳士服は少ないアイテムで構成されています。スーツ、シャツや靴といったメインとなるアイテム。そして、忘れてはならないのが、ネクタイ、ベルトや靴下といった小物です。紳士服が少くないアイテムで構成されている以上、小物侮るなかれ。

まずはベルトです。ベルトは靴の色と合わせましょう。黒の靴には黒いベルトを、茶色の靴には、茶色のベルトを。そして、靴と同素材のベルトを合わせましょう。又、大事なことがあります。ベルトを留める穴です。多くのベルトの穴は5つです。その5つの内の真ん中の穴で留めるのがルールです。ベルトは真ん中の穴で留めるサイズを選びましょう。次に、靴下です。靴下は色と長さが重要です。ビジネスにおける靴下の色は、パンツが靴の色に合わせるのが一般的ですが、パンツの色に合わせるのがオススメです。ネイビーのパンツにはネイビーの靴下を、グレーのパンツにはグレーの靴下を合わせると黒の靴でも茶色の靴でも足元の一体感が出ます。そして、靴下の長さです。足を組んだ際にすね毛が見えるのはマナー違反です。そのため、すね毛が見えない長さの靴下を選びましょう。そこで、オススメなのが、膝下までの長さがあるホーズ、ロングソックスです。これだと、靴下がすり落ちる心配もありません。又、スツに白い靴下とスニーカー用の靴下を履くのは止めましょう。

結びに、ファッションは自己満足といわれます。しかし、服装はそれだけではなく相手への礼儀やコミュニケーションツールにもなります。最低限のルールを守った上で、どうせなら楽しんで自分が人生は面白くなります。長崎JC会員よ、中身も見た目もかっこいいJAYCEEであれ。

約1年間に渡り、このコラムにお付き合いいただきまして、ありがとうございます。

11月ひとづくり室担当例会 「SDGsを活用した組織改革」



事業の詳細はこちら

会員開発委員会 ◆ 宮崎 裕輝 君

ひとづくり室担当アワー「SDGsを活用した組織改革」の司会を務めさせていただきました宮崎でございます。まずはじめに、ひとづくり室担当例会に参加していただいた皆様、大変ありがとうございました。皆様、SDGsは理解できましたでしょうか。私も最初はSDGsを理解しイメージするのが大変で、説明するのも難しい部分がありました。活用するにもどう活用したら良いのか分かりませんでした。講師の西岡徹人様を迎えるに当たり、SDGsについて少しずつ学び、今まで身近にある当たり前が世界では当たり前ではないということ、SDGsは誰一人取り残さないことを目指していること、全ての人が一歩ずつ取り組める目標こそSDGsなのだということなどを学びました。この例会を通して、長崎JCメンバー一人ひとりが目標を定め、SDGsに向けて取り組みはじめることがこの例会の成功だと私は感じています。



【取材後記】11月ひとづくり室担当例会「SDGsを活用した組織改革」

最近街中を歩いているとSDGsのバッジをつけてる人をよく見かけます。SDGsの世の中への浸透力を感じています。私自身、具体的な取組方法などはあまり理解できていませんでした。経営の観点にて初歩的ではありますが、問題提起することに本質があると感じました。これからもSDGsを学び、更に私の中のターゲットを深めていきたいと感じました。

(広報委員会／浦川 翔平)

出前講座

青少年育成委員会 委員長 ◆ 福島はるか 君



事業の詳細はこちら

去る11月29日(金)、小島小学校にて、今年最後の出前講座を行いました。今回は「知ろう！長崎ならではの仕事をテーマとし、子ども達が「長崎」で働くことを志し、生き生きとした未来を描いてほしいという思いで実施しました。「長崎だからこそ〇〇」という特徴は何かを考える中、「そんなものないですよ」と突っぱねていた黒岩君も田中君も、長崎だから士業間の仲が良いとか、御旅所づくりに携われるなど長崎ならではの内容にまとめあげてくれました。理事長の土地家屋調査士や副理事長の豊業のお話など、大人が聞いていても興味深い内容で、子ども達のハートを驚ばかみにすることができました。

最後には、子ども達がJCメンバーのもとに熱烈に「サインを下さい！家で自慢する！」と群がりサイン会さながらでした。出前講座をやってきて良かったなと思うことができました。

本年度4回にわたりご協力下さった、理事長をはじめ委員会の皆様、本当にありがとうございました。



「大学生によるNAGASAKIの 観光まちづくり」キックオフ

伝播室 室長 ◆ 磯 一太郎 君



去る10月24日(木)、事務局にて「大学生によるNAGASAKIの観光まちづくり」キックオフが開催されました。大学生を4～5人のグループに分けて、長崎の観光まちづくりについて企画立案を行ってまいります。期間は3ヶ月！どんなプロジェクトが生まれるか楽しみです。



事業の詳細はこちらから

まちづくり委員会 ◆ 溝江 琢也 君

去る12月1日(日)、中央公園にて、SANTA RUN IN NAGASAKI 2019が開催されました。当日は、直前まで天気予報がはっきりしないまま迎えたのですが、松島委員長のおじいちゃんに願いが通じたのでしょうか、雨の予報が青空までのぞいており、絶好のサンタラン日和となりました。

この日のために1年間、まちづくり委員会一丸となって事業を構築してきましたので、その想いは一同、感無量だったと思います。

今回の事業は、第1回、第2回の規模を大きくした1,000人の参加者を目標としておりました。その為、正会員の皆様にはチケットの販売や、当日のスタッフとしての動員等、無理なお願いをたくさんして参りました。その結果、今回の参加者は約900人の参加者が実際に中央公園に来ていただき、サンタランの最中も事故なく参加された全員が楽しむことができたのではないのでしょうか。この事業は、病院の子ども達や施設の子ども達へ皆様からいただいたプレゼントを届けて完了します。まちづくり委員会が責任を持って皆様の愛を届けて参りますのでご安心下さい。改めて正会員の皆様、ボランティアの皆様、ゲストで来ていただいた皆様、この事業に関わった全ての人へ感謝を申し上げ、事業報告と致します。





【取材後記】 SANTA RUN IN NAGASAKI 2019

私ははじめてサンタランに参加しました。公園内を埋め尽くすサンタの姿はとても迫力があり、周りからも注目を集めていました。又、大勢のゲストも来られ、ステージ上でも様々な催しがあり盛り上っていました。今回特に小さい子ども達やお母さんの姿が目立ち、体操のお兄さんの人気の高さが分かりました。個人的にはMilkShakeのCDが買えて満足です。病院や施設の子ども達におもちゃが届けられるのが今から楽しみです。 (広報委員会/武藤 主税)

第67年度新入会員フォローアップセミナー

フォローアップセミナー実行委員会 実行委員長 ◆ 馬場 洋平 君



事業の詳細はこちらから

去る 11 月 16 日(土)、稲佐山観光ホテルにて第 67 年度新入会員フォローアップセミナーを開催させていただきました。本年度は、「成功事例から学ぶ会員拡大～長崎 JC2022 年問題を乗り越えるために私たちにできること～」と題しまして会員拡大についてのセミナーを開催しました。又、セミナー後はフュージョンナイトと題しまして懇親会を開催しました。正会員の皆様の指導のもと、第 67 年度の新入会員全員で一つの事業を構築することができ、JC の理解を深める機会になったのではないかと思います。又、懇親会を通じて正会員の皆様との交流も深めることができました。フォローアップセミナーで学んだことを今後の JC 活動に活かせるよう頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。



【取材後記】第67年度新入会員フォローアップセミナー

去る 11 月 16 日(土)、第 67 年度新入会員フォローアップセミナーが行われました。会員拡大をテーマにしたセミナーに懇親会と、私も第 66 年度に入会したときのことを思い出しながら参加させていただきました。セミナーでは新入会員の皆様が緊張しながらも、しっかり進めていく姿や、又、懇親会は正会員との交流を図れるよう頑張っていました。懇親会で、あまり記憶がなくなっていたとしても、同期の絆はとても深まったのではないのでしょうか。

(広報委員会/高橋 慧真)

JCI世界会議タリン大会

拡大開発委員会 ◆ 山口 知宏 君

去る11月4日(月)～8日(金)、エストニア タリンの地におきまして、「JCI世界会議タリン大会」が開催されました。長崎JCからは私と光富直前理事長の2名で参加しました。世界会議では総会にて次年度JCI 役員の任命や、世界会議の開催地の決定をはじめアフリカ中東、アジア・太平洋、アメリカ、ヨーロッパの4つのエリアでのNOM 支援に関する進捗や情報共有等が行われました。又、日本での会議と同様に各ファンクションが行われており、エストニアの視察ツアーに参加しました。エストニアはIT 先進国であり電子国家としてその名を広めています。国民は電子ID (日本でいうところのマイナンバー)が広く普及しておりほとんどのサービスがオンラインで受けれます。(エストニアの市役所は客も職員も少なくガラガラ)その結果財政面でのメリットが大きく、人口減少を迎える長崎市にも通じる非常に良い学びがありました。貴重な機会をありがとうございました。来年は横浜ですが、再来年はみんなで南アフリカに行きましょう！



常務理事レポート

一般社団法人北松浦青年会議所 創立35周年記念式典・祝賀会

常務理事 ◆ 荒木 慶豊 君

去る11月17日(日)、サムソンホテルにて、北松浦青年会議所創立35周年記念式典・祝賀会に寺岡理事長、田添専務、光富直前理事長と参加してきました。

記念講演と致しまして、平戸ご出身のスターフライヤー松石社長の講演に始まり、おもてなしの精神や、顧客満足度や働く社員の満足度をどうしたら上げられるか、松石社長のユーモアを交えた講演が印象的でした。

又、祝賀会では、北村誠吾衆議院議員をはじめとする、各界の著名人や、OB会、各地青年会議所のメンバーの皆様がおられる中、北松浦青年会議所、大久保理事長の熱い想いを聴くことができました。手厚い歓迎や、おもてなしをしていただいた北松浦青年会議所のメンバーの皆様には心よりお礼申し上げます。又、私自身も貴重な体験をすることができました。

本格的に寒くなってきましたので、メンバーの皆様は風邪などお気を付け下さい。最後まで読んでいただきありがとうございます。



クラブ活動 ジャがいも倶楽部

ジャがいも倶楽部11月例会

ジャがいも倶楽部 代表幹事 ◆ 山口 潤 君

去る11月22日(金)、武雄嬉野カントリークラブにてジャがいも倶楽部11月例会を開催致しました。久々の遠征ということで多くの皆様にご参加いただきました。当日は天気にも恵まれて良いラウンドができました。パワーヒッターの末永くんがドライバーでボールを真っ二つに割ったり、原口先輩の酔拳パットなど、楽しいラウンドができました。来る12月21日(土)には今年度最後の例会、納会が開催されます。納会ではプレゼント交換を行いますので多くの皆様のご協賛、ご出席宜しくお願いします。

順位	氏名	OUT	IN	TOTAL	HDPC	NET
優勝	渡辺 隆	45	38	83	22	61
準優勝	川端 英之	44	53	97	19	78
3	鳥居 洋介	42	49	91	9	82
4	山下 直之	57	55	112	30	82
5	小島 心平	49	52	101	19	82
6	中川 崇	53	50	103	19	84
7	山口 潤	56	55	111	24	87
8	磯 一太郎	66	68	134	30	104
9	末永敬一郎	72	63	135	30	105
10	原口 誠	61	79	140	30	110



クラブ活動 長崎ブロック建設クラブ

丸山公園清掃

クラブ副代表 ◆ 山崎 祐紀 君

去る 11 月 10 日(日)、朝 8 時より丸山公園周辺の清掃活動を長崎ブロック建設クラブメンバー一同で実施させていただきました。

まずは、参加いただいたメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした。私は今回で 2 回目の参加だったのですが、この丸山公園周辺の清掃活動は、思っていた以上に、実施している意義が深いことを知り、驚きました。

普段の懇親会の場として、思案橋を多く利用することに対する恩返しだけではなく、丸山公園内に建ててあります坂本龍馬像の寄与に多くの JC の先輩方が多く携わっていること。そして坂本龍馬像を照らす照明を寄与したのは長崎ブロック建設クラブということ。長崎の新たな名所を与えてくれた先輩方の意志を継ぐという意味でも、この清掃活動が在ることを知りました。

また来年も多くのメンバーで開催できることを願って、私からの報告とさせていただきます。



事業告知

第68年度 新年互礼会・OB会総会

第68年度総務委員会 委員長予定者 ◆ 松本 考功 君

来る 2020 年 1 月 9 日(木)、ホテルニュー長崎にて「第 68 年度 新年互礼会・OB 会総会」が開催されます。OB 会総会におきましては、第 67 年度卒業予定者の OB 会入会のお披露目の場となりますとともに、新年互礼会におきましてはご来賓の方々や特別会員の諸先輩方に対し、第 68 年度長崎 JC のお披露目を行う貴重な場となっております。第 67 年度卒業予定者の皆様も、現役会員の皆様も積極的にご参加いただきまして、第 68 年度長崎 JC を盛り上げていきましょう。

事業告知

卒業式及び卒業生を送る夕べ

例会委員会 ◆ 那須 忍雄 君

来る 12 月 20 日(金)は第 67 年度「卒業式及び卒業生を送る夕べ」。第 61 年度入会以来様々な多くの先輩達を送り出してきたが、それはもう思い出がいっぱい詰まっている。一緒に事業に参加し、お酒を飲んで語り合ううちに仲良くなって、今ではこの人のために頑張ろうと思えるようになった。今年もまた 19 人の卒業生を送り出す。忘れてはいけないのは、この 19 人は仕事も家庭もある中、歯を食いしばって後輩を先導してきた人達だ。そんな卒業生を卒業式では感謝の意を込めてもてなし、感動で泣かせてやるくらいの意気込みで盛大にパーっと送り出したいね！みんなの参加を宜しくお願いします。

「JC ニュース 12 月号」に関するアンケートへのご協力をお願い

今後の充実した紙面作りのための簡単なアンケートにご協力下さい。QR コードを読み取っていただくことで回答できます。どうぞ宜しくお願い致します。

(アンケート有効期限：2019 年 12 月 31 日)

